

かがやき

令和4年 7月 15日(金)
多摩市立連光寺小学校
特別支援教室 かがやき学級
学級通信 NO. 6

元気いっぱい夏へ

梅雨が明け、暑い夏がやってきました。熱中症に注意しつつも、校庭で汗だくになりながら鬼ごっこやボールを追いかける子供たちの姿。空には入道雲。夜の空に耳をすませば花火の音。いつもの夏の姿をより実感できる夏が始まりました。子供たちに話を聞いているとそれぞれに楽しみにしている声が聞こえてきます。健康に安全に楽しくこの夏を元気いっぱい満喫して欲しいと思います。

長い期間で見えていくちょっとずつの成長

前期の終盤に向けて子供たちは、学校で夏休みの区切り期間を迎えています。4月から始まった学校生活。過ぎてしまえば短いですが、子供たちにはとても長く感じた期間でもあったと思います。この期間、どのような成長があったのか見える部分もありますが、見えにくい部分もありますね。指導の中で気が付いたことについて紹介します。

- ① 低学年の小集団指導。「言葉で言う(伝える)」をテーマに学習を進めました。自分の中の気持ちや行動するときの許可の取り方。相手と合わせて楽しく過ごすときに必要な言葉。休憩の取り方。小集団の中で友達とのかかわりを通して自分のことも少し意識してわかることが出てきました。
- ② 中学年の小集団指導。「自分を知らながら相手も知っていく」。時に相談したり協力したりする場面を通して自分の意見を伝え合いました。時々けんかもありましたが、グループの友達が声をかけてフォローしてあげるシーンもありました。
- ③ 高学年の小集団指導。「自分の気持ちや感覚をより具体的に伝え合う」。運動会やハヶ岳移動教室。学校行事に対しての自分の気持ちや友達の気持ちを知る。また、「立場や考えの違う友達」がテーマとなる難しい絵本を共有し、一緒に考えることもやっていました。

各学年を通して子供の成長を見ていると、長い時間をかけてしっかり成長していく姿が見えてきます。夏休みまでの学校生活、いろいろ日々大変なこともあります。が、「がんばったね！」とほめてあげてください。そして、子供たちの学校生活を支えていただいた各ご家庭からのご協力に感謝です。前期後半、後期に向けてもよろしくお願いします。

「夏休みの楽しさも大変さも切なさも共有していくことについて」

「夏休み」は楽しい部分もあり、人によっては悩ましい期間でもあります。前者の部分は楽しいイベントや休み期間という陽の部分。後者は生活リズムをどう作るかや、始まりがあれば終わりが来る夏休みの宿命にどう向き合っていくかというものにもなると思います。そのために何ができるか。子供の時間感覚からすればひと月という長い時間の見通しは中々難しいものでもあります。夏休みの明けをどう迎えていくのかいろいろ考えるのですが、日記や見通し帳で形としては過ぎていく日々流れが整う部分もあります。もう一つは大人が心積もり(こんなこともあんなこともあるかもしれない)をしておくことでしょうか。そして、さらにもう一つはこの夏一緒に楽しめることを楽しんで(いろんな形があると思います)いくこと。去りゆく夏休みには一緒に「暑かったけど、短かったなあ・秋休みは何が楽しみかなあ・」などと共感して過ごすことも夏休みと向き合う方法のひとつかもしれません。夏休みという時間が過ぎていく楽しさや切なさをお子様と共有していただければと思います。

最後に、子供たちには日々ホウレンソウ「報告・連絡・相談」のスキルについて話をしています。特に、「相談」については何か心配なこと不安なこと、気になることがあるときにお家の人、先生、友達に「相談」することで苦しさは減ることがあると伝えています。長い休みに入りますが、何かあれば学級までご相談ください。

夏休み明けの予定

- ・ 9月 1日 (木) かがやき教室 指導開始
- ・ 9月19日 (月) 秋休み
~23日 (金)
- ・ 9月27日 (火) かがやき教室 後期指導開始
- ・ 12月22日 (木) かがやき教室冬休み前指導終了

・ 個別指導計画について

★4~7 月期については、7月15日 (金) に通信と一緒に個別指導計画を配布させていただきます。
こちらに関しては、ご家庭で保管をお願いします。※かがやきへの返送はしないでください!!

★9~11 月期については、夏休み明けにご確認していただく予定です。※こちらに関しては、かがやきへの返送をお願いします。

・ かがやき4コマ劇場 せいちょうをほめる

